

授業科目名：心理デザイン研究法演習

科目コード	10X492
配当学年	修士課程・博士後期課程
開講年度・開講期	前期
曜時限	
講義室	別途掲示する
単位数	2
履修者制限	
授業形態	集中講義
使用言語	日本語
担当教員 所属・職名・氏名	高橋雄介(教育学研究科),

授業の概要・目的

本授業では、(a) 心理学領域の観点から、さまざまなレベルにおけるシステムのデザインについて考え、(b) それらのアイデアを検証するために必要となる心理学的な実験・調査を適切に実施するための基礎を築き、(c) 心理学的なデータから仮説検証型の研究を行うために必要な統計手法の基礎を習得することを目標とする。具体的には、心理学研究の方法論とは何か、複数のデータ収集の方法・特徴・プロセスの比較、心理学における実験・準実験の論理と方法、仮説の検証・追試のための統計学の基礎などのテーマについて、演習形式で行う。

授業計画と内容

項目	回数	内容説明
1. 心理学の研究・方法論とは何か	1	
2. 心理学の研究の特徴とその過程	1	
3. 心理学における実験法のデザイン(1)	1	心理学実験の論理と方法 1
4. 心理学における実験法のデザイン(2)	1	心理学実験の論理と方法 2
5. 心理学における実験法のデザイン(3)	1	社会心理学分野の実験法の実際
6. 心理学における実験法のデザイン(4)	1	感性工学分野の実験法の実際
7. 心理学における質的調査法のデザイン(1)	1	観察法
8. 心理学における質的調査法のデザイン(2)	1	面接法
9. 心理学における量的調査法のデザイン(1)	1	質問紙調査法
10. 心理学における量的調査法のデザイン(2)	1	準実験的な縦断調査
11. 心理統計学の実際	1	記述統計と推測統計
12. 変数の特徴を記述する	1	平均, 分散, 標準偏差
13. 変数間の関連性を調べる	1	相関係数, (重)回帰分析
14. 統計的仮説検定の考え方	1	
15. 差を見つけ出す	1	t 検定, 分散分析, 共分散分析

参考書等

『心理学概論』(京都大学心理学連合・編, ナカニシヤ出版)

『心理学研究法入門』(南風原朝和・市川伸一・下山晴彦・編, 東京大学出版会)

『心理統計学の基礎—統合的理解のために—』(南風原朝和・著, 有斐閣アルマ)